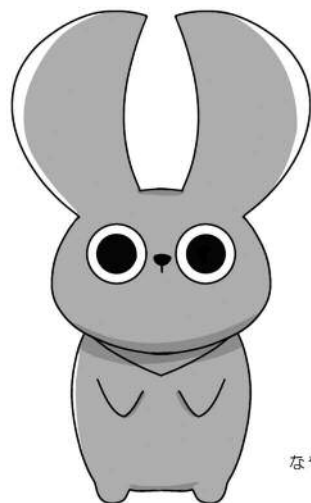


豊島区子ども・若者の実態・意識に関する調査

皆様のご回答は
豊島区の子どもや若者に
関する施策に
役立てていきます。
ぜひご協力
をお願いいたします。



すいトリ

なやミミ

- この調査では豊島区の子ども・若者や子育て家庭の実態・意識等の現状を把握します。
- 調査の対象者は、コンピューターで無作為に選びました。
- 調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和5年11月 豊島区子ども家庭部子ども若者課

回答方法は2通り

郵送

令和5年11月27日(月)

までに、記入したアンケートを同封の返信用封筒に入れて、お近くのポストに投函してください。

パソコンやスマートフォン

令和5年12月1日(金)

までに、右の二次元バーコードを読みとるか、URL からウェブフォームにアクセスし回答を入力してください。

二次元
コード

調査についてのお問い合わせ先

《調査の趣旨》

豊島区 子ども家庭部 子ども若者課 管理・計画グループ

電話：03-4566-2471

回答にかかる時間

約15分

※ 英語・中国語・韓国語・やさしい日本語の調査票を希望される方は、区役所の子ども若者課の窓口に取りに来ていただくか、郵送でお送りします。郵送希望の場合はお電話ください。(TEL 03-4566-2471)

* For those who would like an English, Chinese or Korean questionnaire, please come to the Children and Youth Section at the City Office.

※ 如希望使用英文、中文或韩文版的调查表，请前往区政府的孩子・年轻人课窗口索取。

※ 영어·중국어·한국어 조사표를 희망하시는 분은, 구청 어린이·젊은이과 창구에서 받아가시기 바랍니다.

(案)

【回答にあたって】

1. このアンケートは、封筒のあて名のご本人が記入してください。問の「あなた」とは、アンケートに回答する人のことです。
2. 答えたくない問は答えなくてよく、答えられる問にだけ答えてください。
3. なお、お名前を書く必要はなく、個人が特定されることはありません。統計的に処理するとともに、目的以外に利用されることはありません。

別紙「スマホやパソコンから回答！親子コードのご案内」
の **A99999** 内のコードをご記入ください

コードを書いてください

あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問 1 / 問 1 あて名のお子さんは何年生ですか。（ ）内に数字でご記入ください。

小学（ ）年生



問 2 / 問 2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1 つに○）

※この調査で「お子さん」とは、調査対象となる小学生のお子さんのことをいいます。以下同じ。

- | | |
|--------------|-------|
| 1 母親（継母を含む。） | 3 祖父母 |
| 2 父親（継父を含む。） | 4 その他 |

問 3 / 問 3 お子さんと同じし、生計を同一にしているご家族の人数（お子さんを含む。）を教えてください。単身赴任(ふにん)中の方は含めないでください。

ご家族の人数

人

問 4 / 問 5 お子さんと同じし、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。

（あてはまるもの 1 つに○）

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | 結婚している（事実婚を含む。） |
| 2 | 離婚 |
| 3 | 死別 |
| 4 | 未婚 |
| 5 | いない、わからない |

問 4-1 前問で「2 離婚」と答えた人にお聞きします。離婚相手と子供の養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。（あてはまるもの 1 つに○）

- | | |
|---|---|
| 1 | 取り決めをしており、養育費を受け取っている |
| 2 | 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている |
| 3 | 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない（金額を下げられた、遅れている等を含む） |
| 4 | 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない |

(案)

問 5 / 問 6 お子さんが通学している小学校の種類はどれにあたりますか。(1 つに○)

1 豊島区立の小学校	3 私立小学校・国立小学校	5 その他 ()
2 豊島区外の区立小学校	4 特別支援学校	

問 6 / 問 8 お子さんと同居されているご家族と、近くに住んでいらっしゃる方の状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください(続柄はお子さんからみた関係)。

なお、父親または母親が単身赴任の場合は、その他に○をつけ、単身赴任している方がだれかをご記入ください。また、玄関は別でも隣接する2戸や2世帯住宅の場合は、同居とみなしてください。〔「近く」とはおおむね30分以内で行き来できる範囲のこと〕

1 父母同居	4 祖父同居	7 祖父のみ近くに居住
2 父親同居(ひとり親家庭)	5 祖母同居	8 祖母のみ近くに居住
3 母親同居(ひとり親家庭)	6 祖父母が近くに居住	9 その他()

問 7 / 問 9 お住まいのまちはこちらですか。(1 つに○)

JR 埼京線で区分	
1 西部 西池袋、池袋、池袋本町、目白(3～5丁目)、 南長崎、長崎、千早、要町、高松、千川	2 東部 駒込、巣鴨、西巣鴨、北大塚、南大塚、上池袋、東池袋、 南池袋、雑司が谷、高田、目白(1・2丁目)

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問 8 / 貧困 お子さんの親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。

(a,bそれぞれについて、あてはまるもの1 つに○)

	a) 母親	b) 父親
中学(中学部)まで	1	1
高校(高等部)まで	2	2
短大・高専・専門学校(専攻科)まで	3	3
大学またはそれ以上	4	4
いない、わからない	5	5

(案)

問9/貧困 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

(a,bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	a) 母親	b) 父親
正社員・正規職員・会社役員	1	1
嘱託職員・契約社員・派遣職員	2	2
パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	3	3
自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)	4	4
働いていない(専業主婦/主夫を含む。)	5	5
いない、わからない	6	6

問10/貧困 2020年(令和2年1月から令和2年12月)の世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- ・勤め先収入(定期的な収入、賞与(しょうよ)等)
- ・事業所得(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)
- ・公的年金・恩給(おんきゅう)、その他の社会(しゃかい)保障(ほしょう)給付(きゅうふ)金(きん)(生活保護、児童手当、児童扶養(ふよう)手当等)
- ・農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)
- ・財産所得(しょうとく)(預貯金(よちよきん)利子(りし)、家賃収入等)
- ・その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)

1 50万円未満	9 400～450万円未満
2 50～100万円未満	10 450～500万円未満
3 100～150万円未満	11 500～600万円未満
4 150～200万円未満	12 600～700万円未満
5 200～250万円未満	13 700～800万円未満
6 250～300万円未満	14 800～900万円未満
7 300～350万円未満	15 900～1000万円未満
8 350～400万円未満	16 1000万円以上

あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます



◆問 11 は、お子さんが小学校低学年（１～３年生）の方についてうかがいます

問11/問13 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、小学校低学年のうちは、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。

あてはまるものすべてを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。

過ごし方	週あたりの利用日数	
	現在	希望
1 自宅	日くらい	日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	日くらい	日くらい
3 習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）	日くらい	日くらい
4 子どもスキップ※	日くらい	日くらい
5 放課後子ども教室	日くらい	日くらい
6 学童クラブ	日くらい	日くらい
7 区民ひろば	日くらい	日くらい
8 ファミリー・サポート・センター	日くらい	日くらい
9 その他（図書館、公園など）	日くらい	日くらい

※子どもスキップ内で実施している学童クラブの利用については、6に回答

【すべての方についてうかがいます】

問12/問14 お子さんについて、小学校高学年（４～６年生）のとき、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

◎お子さんが小学校高学年（４～６年生）の方は利用状況（現在）と希望について◎お子さんが小学校低学年（１～３年生）の方は高学年になった時の希望について

あてはまるものすべてを選択し、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。

過ごし方	週あたりの利用日数	
	現在	希望
1 自宅	日くらい	日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	日くらい	日くらい
3 習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）	日くらい	日くらい
4 子どもスキップ※	日くらい	日くらい
5 放課後子ども教室	日くらい	日くらい
6 学童クラブ	日くらい	日くらい
7 区民ひろば	日くらい	日くらい
8 ファミリー・サポート・センター	日くらい	日くらい
9 その他（図書館、公園など）	日くらい	日くらい

※子どもスキップ内で実施している学童クラブの利用については、6に回答

(案)

◎ 子どもスキップとは・・・

小学校施設[教室・体育館・校庭]等を活用して、全児童を対象とする育成事業と学童クラブを総合的に展開し、自主的な参加のもとに遊びを通して子どもたちが交流を広げる事業です。

「子どもスキップ」では、「学童クラブ登録児童」と学童クラブ登録児童以外の「一般児童」が交流することも目的のひとつになっています。

◎ 学童クラブとは・・・

保護者が就労等により放課後家庭にいない場合などに、放課後児童支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

◎ 放課後子ども教室とは・・・

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や区民ひろばで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験してもらう取り組みです。子どもスキップに利用の届出をしている小学生（区内在住、または当該小学校に在学の小学生）が利用できます。

子どもスキップ

一般児童(1年生～6年生)

学童クラブ登録
児童

あて名のお子さんの病気の際の対応や宿泊を伴う一時預かりの利用についてうかがいます

問13/問17 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことがありましたか。

(1つに○)

1 あった

2 なかった(→問18へ)

問13-1 どのように対処しましたか。⇒この1年間に対処した日数もご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字)

※半日程度の対応も1日とカウントしてください。

1	父親が仕事を休んだ	年間			日
2	母親が仕事を休んだ	年間			日
3	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	年間			日
4	父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	年間			日
5	ベビーシッターを利用した	年間			日
6	ファミリー・サポート・センターを利用した	年間			日
7	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間			日
8	その他 ()	年間			日



(案)

問14/問18 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。⇒あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの泊数もご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字）

1 あった		
2	（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	泊
3	短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業）	泊
4	その他の保育サービス（ベビーシッター等）を利用した	泊
5	仕方なく子どもを同行させた	泊
6	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
7	その他（ ）	泊
8 なかった		

あなたご自身のことについてうかがいます

問15/新規 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。（a～cそれぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○）

また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。（①～⑦のあてはまるものすべてに○）

		a) 子育て に関する相 談	b) 重要な ことがら 事柄の相談	c) いざと いう時のお 金の援助
問 10 -1	頼れる人がいる	1	1	1
	家族・親族	①	①	①
	友人・知人	②	②	②
	近所の人	③	③	③
	職場の人	④	④	④
	民生委員・児童委員	⑤	⑤	⑤
	相談・支援機関や福 祉の人 ※	⑥	⑥	⑥
	その他	⑦	⑦	⑦
いない		2	2	2
そのことでは人に頼らない		3	3	3

① 1
く
⑦ 〇
の
を
あ
て
け
た
場
合
、
ま
る
も
の
す
べ
て
に
〇

※ 相談・支援機関や福祉の人：子ども家庭支援センター、教育・発達総合相談、ひとり親・女性相談、くらし・しごとサポートセンター、教育相談室、教育支援室、障害者相談支援センター、保育園、市役所福祉関係部署（子育て、健康、障害等）の職員等

(案)

問16/新規 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(a,bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○) ※新型コロナウイルス感染症拡大後、学校行事などが休止している場合は、それ以前の状況をお答えください。

	よくしている	ときどきしている	あまりして ない	まったくして いない
a) 授業参観や運動会などの学校行事への参加	1	2	3	4
b) PTA活動や保護者会、その他子どもに関わる地域活動等のボランティアなどへの参加	1	2	3	4

問17/問50 あなたは、あて名のお子さんや、あなたの身の回りの子どもがおとな（保護者や先生、スポーツの監督など）から次のことをされたことに最近気づいたり聞いたりしますか。（あてはまるものすべてに○）

1 叩かれたり殴られたりする	5 家族で起こるけんかをみて、
2 心を傷つける言葉を言われる	いやな思いをした
3 性的に嫌なことをされたり、	6 その他
させられたりする	()
4 世話をしてもらえなかったり、	7 ない
無視されたりする	

問18/問51 あなたは、最近、あて名のお子さんや、あなたの身の回りの子どものいじめ（いじめられる・いじめているの両方を含む）に気づいたことがありますか。（1つに○）

1 ある	2 ない
------	------

問18-1 問18であると答えた方は、その時に何をされましたか。何かをされた事のある方は、具体的な行動内容をお書きください。

あて名のお子さんとなんたのことについてうかがいます

問19/問39 あなたは、ふだん家で子どもの話をよく聞いていますか。（1つに○）

1 聞いている	3 あまり聞いていない
2 ときどき聞いている	4 聞いていない

(案)

問20/新規 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。(a～e それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
a) テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
b) お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
c) お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4
d) お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	1	2	3	4
e) お子さんとお子さんの友人についての話をする	1	2	3	4

問21/問40 あなたは、子どものことをわかっていると思いますか。(1つに○)

1 わかっている	3 あまりわかっている
2 だいたいわかっている	4 わかっていない

問22/問41 あなたは、家で何かを決めるとき、子どもの思いや考えを取り入れていますか。(1つに○)

1 取り入れている	3 あまり取り入れている
2 ときどき取り入れている	4 取り入れている

問23/貧困 お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

1 中学まで
2 高校まで
3 短大・高専・専門学校まで
4 大学またはそれ以上
5 まだわからない

問23-1 前問で「1～4」と答えた人にお聞きします。その理由は何ですか。

(1～5については、あてはまるものすべてに○)

1 お子さんがそう希望しているから
2 一般的な進路だと思うから
3 お子さんの学力から考えて
4 家庭の経済的な状況から考えて
5 その他
6 特に理由はない

(案)

問24/貧困 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

1	大変ゆとりがある
2	ゆとりがある
3	ふつう
4	苦しい
5	大変苦しい

問 25/貧困 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。(それぞれ、○は1つ)

	あ る	な い		
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
A 海水浴に行く →	1	2	3	4
B 博物館・科学館・美術館などに行く →	1	2	3	4
C キャンプやバーベキューに行く →	1	2	3	4
D スポーツ観戦や劇場に行く →	1	2	3	4
E 遊園地やテーマパークに行く →	1	2	3	4

問26/貧困 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Jについて、「1 している」「2 していない、したくない(方針でしない)」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ、○は1つ)

	している	していない	
		したくない (方針でしない)	経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す →	1	2	3
B 毎年新しい(お古でない)洋服・靴を買う →	1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる →	1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう、オンライン含む) →	1	2	3
E お誕生日のお祝いをする →	1	2	3
F 1年に1回くらい家族旅行に行く →	1	2	3
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる →	1	2	3
H 修学旅行などお金がかかる学校の活動 →	1	2	3
I パソコンかタブレットを与える →	1	2	3
J スマートフォンを与える →	1	2	3

(案)

問 27/貧困 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯に**ないもの**はありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 こどもの年齢に合った本	8 月に一度の友だちや家族との外食
2 こども用のスポーツ用品・おもちゃ	9 電話(固定電話・携帯電話を含む)
3 こどもが自宅で宿題をすることができる場所	10 インターネットにつながるパソコン
4 テレビ	11 冷蔵庫
5 暖房器具	12 洗濯機
6 自家用車	13 急な出費のための貯金(5万円以上)
7 エアコン	14 あてはまるものはない

問28/貧困 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品(しこうひん)は含みません。(あてはまるもの1つに○)

1 よくあった
2 ときどきあった
3 まれにあった
4 まったくなかった

問29/貧困 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属(ききんぞく)・宝飾品(ほうしょくひん)は含みません。(あてはまるもの1つに○)

1 よくあった
2 ときどきあった
3 まれにあった
4 まったくなかった

問30/貧困 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1 電気料金
2 ガス料金
3 水道料金
4 あてはまるものはない

(案)

『子どもの権利条例』や豊島区等の施策についてうかがいます

問31/新規 あなたの家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

(a～eそれぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○) また、「3 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。(①～⑤のあてはまるもの1つに○)

		支援制度			支援機関	
		a 就学援助 ※1	b 生活保護 ※2	c 児童扶養手当 ※3	d くらし・しごとサポ ートセンター ※4	e 東京都ひとり親家庭 支援センターはあと ※5
現在利用している		1	1	1	1	1
現在利用していないが、以前利用したことがある		2	2	2	2	2
利用したことがない		3	3	3	3	3
問31-1	制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思ふから	①	①	①	①	①
	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	②	②	②	②	②
	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	③	③	③	③	③
	利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	④	④	④	④	④
	それ以外の理由	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤

↓
① 3に○をつけた場合、
⑤のあてはまるもの1つに○

(参考)

※1 就学援助：経済的理由により教育費の支出が困難な場合に、学用品費や校外学習費、給食費等を補助する制度。

※2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。

※3 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。

(児童手当とは異なります。)

※4 くらし・しごとサポートセンター：生活・家計・仕事などでお困りの方の相談窓口

※5 東京都ひとり親家庭支援センターはあと：ひとり親家庭の総合的な支援窓口

(案)

問32/問32 次の1～10のような豊島区の子どもの相談を受けてくれるところのうち、知っているところ、利用したことのあるところがありますか。知っているところがない、利用したことがない場合は、それぞれ11に○をつけてください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

	現在 利用 している	以前 、 利用 した 事 が あ る	利用 した こと は な い	利用 した こと は な い 制 度 の 対 象 外 (収 入 等 の 条 件 を 満 た さ な い) だ と 思 う か ら	利用 は で き る が 、 特 に 利 用 し た い と 思 わ な か つ た か ら	利用 し た い が 、 今 ま で こ の 支 援 制 度 を 知 ら な か つ た か ら	利用 し た い が 、 手 続 が わ か ら な か つ た り 、 利 用 し に く い か ら	今 そ れ 以 外 の 理 由
ア. 子ども若者総合相談（アシ スとしま）※	1	2	3	ア	イ	ウ	エ	オ
イ. 教育センター	1	2	3	ア	イ	ウ	エ	オ
ウ. 青少年相談	1	2	3	ア	イ	ウ	エ	オ
エ. 子どもの権利擁護委員※	1	2	3	ア	イ	ウ	エ	オ
オ. 子どもからの専用電話相談 （フリーダイヤル）※	1	2	3	ア	イ	ウ	エ	オ
カ. 子ども家庭支援センター	1	2	3	ア	イ	ウ	エ	オ
キ. スクールカウンセラー	1	2	3	ア	イ	ウ	エ	オ
ク. 児童相談所	1	2	3	ア	イ	ウ	エ	オ
ケ. 人権擁護委員の電話相談	1	2	3	ア	イ	ウ	エ	オ
コ. チャイルドライン	1	2	3	ア	イ	ウ	エ	オ

※子ども若者総合相談（アシスとしま）… 様々な生きづらさを抱える子ども若者やその家族からの相談を受け付け、必要に応じて専門機関と連携しながら、相談者一人ひとりに合わせた支援を行う。平成 30 年 7 月にオープン、豊島区役所本庁舎 4 階子ども若者課内に設置

※子どもの権利擁護委員…………… 子どもの権利侵害について、迅速かつ適切に対応し、救済を図り、回復を支援するため、区長の附属機関として豊島区子どもの権利擁護委員（弁護士）を設置

※子どもからの専用電話相談…………… 友だちや家族のことなど心配なことがあったら何でも相談できる電話相談（0120-618-471(フリーダイヤル)）

(案)

問33/問53 『豊島区子どもの権利に関する条例』を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1 知っている | 3 知らない |
| 2 聞いたことがあるが内容はよく分からない | |

→ 問33-1 どのように知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 広報としま | 4 学校の先生の話 |
| 2 パンフレット | 5 子どもの話 |
| 3 豊島区のホームページ | 6 その他 () |

問34/問51 豊島区が子どもの権利に関して行っている次のことを知っていますか。(知っているものすべてに○)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 子どもの権利擁護委員 | 4 子どもの権利委員会 |
| 2 としま子ども月間 | 5 としま子どもの権利相談室 |
| 3 としま子ども会議 | 6 その他 () |

問35/問55 子育て支援に関する施策や事業について、どのようなことを望みますか。(5つまでに○)

- | |
|--|
| 1 母親や乳幼児の健康診査・予防接種等の母子健康事業の充実 |
| 2 休日・夜間診療などの小児医療体制の充実 |
| 3 子育て期の生活環境・住環境の整備 |
| 4 子どもが安心して遊べる公園等の屋外遊び場の整備 |
| 5 子どもが事故や犯罪に巻き込まれない環境整備 |
| 6 幼稚園・小中学校における教育内容や教育環境の充実 |
| 7 小学生、中高生が安心して過ごせる、子ども同士の交流・活動の場の整備 |
| 8 子育てに関する手当の充実や子育てにかかる経済的負担の軽減 |
| 9 在宅で子育てをしている家庭への支援サービスの充実 |
| 10 障害のある子どもや、ひとり親家庭などへの特に配慮を必要とする家庭への支援の充実 |
| 11 子育てに関する相談支援・情報提供・学習機会の充実 |
| 12 仕事と子育ての両立を支援する保育サービスの充実 |
| 13 育児休業制度の拡充、労働時間の短縮など企業の子育て支援の取り組みの促進 |
| 14 家事・育児への男女共同参画の意識づくりの推進 |
| 15 子育て支援グループや地域団体などの活動支援、ネットワークづくりの推進 |
| 16 児童虐待やいじめなどの権利侵害に対する対応の強化 |
| 17 小中学生が、学校・スキップ・中高生センタージャンプ以外で安心して相談できる場と人の整備 |
| 18 子ども食堂、無料学習支援事業の充実 |
| 19 子どもの権利について知る場を設けて欲しい |
| 20 その他 () |

(案)

問36/問23 あなたは、地域全体で子育てを支援していく“地域の子育て力”を向上させるためには、今後どのような取り組みを進めることが有効だと思いますか。あてはまるものに○をつけてください（複数選択可）

1	子どもを持つ人自身が主体的に行う情報交換や交流・活動など
2	企業や商店街が行うイベント開催や施設提供、優待事業など
3	NPOが行う情報提供、イベント開催、子育て支援サービスの提供など
4	ボランティアによるさまざまな子育て支援サービスの提供など
5	町内会・自治会等によるお祭りやイベント開催、防犯活動など
6	隣近所の人が子どもと顔見知りになり、声を掛け合う関係をつくるなど
7	専門家による助言や学習会開催、地域の子育てネットワークの構築支援など
8	その他
()	

問 37/問 56 あなたは、豊島区の中での「子どもが育ち、子どもを育てていく環境」について、どのように感じますか。それぞれの項目ごとにお答えください。（ア～クそれぞれ 1 つに○）

	そう 思う	少し はそう 思う	どち らともい えない	あま り思わ ない	思わ ない	わか らない
ア. 子どもの権利※1を保障する取り組みが進んでいる	1	2	3	4	5	6
イ. 子どもの遊び場が充実している	1	2	3	4	5	6
ウ. 安心して子どもを産む環境づくりができています	1	2	3	4	5	6
エ. 職業生活と家庭生活を両立※2するための支援が行われている	1	2	3	4	5	6
オ. 子育てを視野にいたした住宅対策や道路・施設整備が行われている	1	2	3	4	5	6
カ. 保育施設や幼稚園での保育・教育が充実している	1	2	3	4	5	6
キ. 学校教育が充実している	1	2	3	4	5	6
ク. 地域における子育て支援や見守り活動が活発に行われている	1	2	3	4	5	6

※1.1989 年に子どもの権利条約が国際連合で採択され、日本は 1994 年に条約を批准しました。

「生きる権利／育つ権利／守られる権利／参加する権利」が、子どもの権利の柱となっています。

※2.「職業生活と家庭生活を両立」とは、仕事と私生活の両方を重要視する考え方で、ワーク・ライフ・バランスとも呼ばれています。

(案)

最後に、子育てや子どもに関して日頃お感じになっていること、豊島区へのご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

日頃感じていること	
区へのご意見など	

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、

11月27日（金）までにお近くのポストに投函してください。